

# 青森地方・家庭裁判所長



青森地方・家庭裁判所長  
田邊三保子(たなべみほこ)  
(昭和38年3月28日生)

## 略歴

|       |    |                  |
|-------|----|------------------|
| 昭和62年 | 4月 | 司法修習生            |
| 平成元年  | 4月 | 東京地裁判事補          |
| 平成3年  | 4月 | 青森地家裁判事補         |
| 平成6年  | 4月 | 名古屋地裁判事補         |
| 平成9年  | 4月 | 秋田家地裁判事補         |
| 平成11年 | 4月 | 秋田家地裁判事          |
| 平成12年 | 4月 | 東京地裁判事東京高裁判事職務代行 |
| 平成15年 | 4月 | 名古屋地裁判事          |
| 平成19年 | 4月 | 岐阜地家裁判事(部総括)     |
| 平成22年 | 4月 | 名古屋地裁判事(部総括)     |
| 平成25年 | 4月 | 東京地裁判事(部総括)      |
| 平成28年 | 4月 | 名古屋高裁判事          |
| 平成29年 | 1月 | 名古屋地裁判事(部総括)     |
| 令和3年  | 2月 | 青森地方・家庭裁判所長      |

## 御挨拶

令和3年2月27日付けで青森地方・家庭裁判所所長として着任しました田邊三保子と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

私は、平成元年に裁判官になり、以後一貫して、裁判に直接携わる立場の裁判官として仕事をして参りました。ここ20年ほどは、ほぼ刑事事件を担当しておりました。平成21年5月から始まった裁判員裁判にも、この制度が始まった時点から、裁判長として関与しております。

実は、青森は私にとって大変懐かしい土地です。平成3年4月から平成6年3月まで、3年間勤務したことがございます。その時は、同じく裁判官をしております夫と共に、当時生まれたばかりの長男を連れて着任いたしました。その後、青森で次男も生まれました。今では子供達も成人してそれぞれ仕事に就き、夫は名古屋で裁判官として勤務しているため、今回は単身での青森生活となりますが、再びこの青森の地で仕事をさせて頂くことになり、深い御縁を感じております。少しでも皆様のため、よりよい裁判をする手助けができればと、微力ではございますが、精一杯務めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。